

幹細胞を用いた化学物質リスク情報共有化コンソーシアム 2025年度年会

# 幹細胞の品質を考える

日時：2025年5月30日(金) 10:00 ~ 17:15 (9:30 受付開始)

会場：東京大学 山上会館 (東京都文京区本郷 7-3-1.)

大会長：小島 肇 (山陽小野田市立山口東京理科大学)

## プログラム概要



### ▶ 特別講演

Good Cell Culture Practice for stem cells and stem-cell-derived models

Thomas Hartung

Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health  
Center for Alternatives to Animal Testing (CAAT)

▶ JST A-STEP 「細胞科学・AI」プロジェクト活動報告 中尾 洋一 (早稲田大学)

### ▶ シンポジウム

試験法に用いる細胞の適格性を考える

鈴木 睦 (日本製薬工業協会)

平林 容子 (国立医薬品食品衛生研究所)

1. 医薬品開発ツールにおける適格性認証ガイドランスの欧米比較 奈良岡 準 (日本製薬工業協会 / アステラス製薬株式会社)
2. 細胞の特性評価 伊藤 弓弦 (筑波大学生命環境系)
3. ヒトiPS細胞および分化細胞の適格性の考え方 諫田 泰成 (国立医薬品食品衛生研究所)
4. ヒトiPS細胞由来腸管MPSの開発と事業化 高山 和雄 (京都大学 iPS細胞研究所)



### ▶ 事前申込締切

2025年5月26日(月)

### ▶ 詳細・参加登録は こちらから

### ▶ 参加費用

会員・協賛学会会員 5,000円

非会員 10,000円

学生 無料



問合せ先

scChemRISC 事務局  
✉ scchemrisc@wkm.co.jp



scChemRISC

幹細胞を用いた  
化学物質リスク情報共有化コンソーシアム  
Stem Cell-based Chemical Risk Information Sharing Consortium (scChemRISC)

URL

<https://scchemrisc.org/>

当コンソーシアムは、食品・化学・製薬分野での安全性評価において、コスト削減や時間短縮、動物実験の代替を目指し、大学発のAI技術を用いた新しい毒性評価システム「StemPanTox」の実用化に取り組んでいます。